日伯新聞
伯國聖市マエストロ・カルチン街二〇九
ヴエルゲイロ街（二五八）
發行所 日伯新聞社
本紙定價 一年六十$
外國郵稅共 百二十$

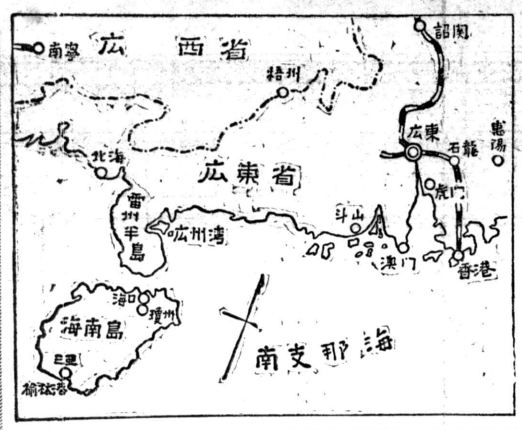
Sr. Kobayashi Midori
R. Galvão Bueno, 407

猛然陣翼羽搏く

皇軍長驅鐵脚の進擊
三亞屠り楡林を占領
燦たり海南島南端の戰果

（軍艦〇〇艦上にて十五日發）奇襲上陸と共に忽ち三亞街を一瞬にして占據した太田、井上兩部隊は折柄の晴天に惠まれて長驅進擊を續行、遂に六キロの難路を征服して十四日午前十一時三十分まづ林村市街を一躍した後、指呼の間に混亂を極める楡林港を猛攻完全にこれを占領した、一方西岸及び山嶽に沿つて進軍中の中瀨、加藤兩部隊は炎熱と惡路を克服して同十時過ぎ頃には四キロの地點に達し、更に猛進に猛進を重ね午後三時遂に〇〇にその驗足を伸ばし敵の破壞せる橋梁の修理工事を開始同五時忽ちこれを復舊せしめ前進を續け同夜目的の〇〇に肉迫した

なほ楡林は海南島の最南端に位し鐵呂、三亞兩港の間にあり、港は内外の二港に分れてゐる島内第一の良港で南方支那軍の唯一の重要港市であると共に一般地勢から見て最も重視してゐた港である、附近に鹽田多く又漁業も盛である



島民は親日へ一轉
討蔣の機運俄然昂る

【海口十四日同盟】海口、瓊山の占領に次ぐ我が海軍の海南島南端三亞方面の占領によつて同島全島は實質的に我軍の掌中に歸するに至つたが、一方蔣政權の壓政より獨立せんとする占領地域の民衆は我軍の嚴肅なる信賴を一層深め、彩日氣分は今や全島に溢れ、一方蔣政權の機運が澎湃として民衆の間に漲つてゐる

米艦、海口へ入港
皇軍の恩威に感謝

【海口十四日同盟】米國軍艦アルデン號は十四日午後六時海口に入港驅逐艦司令スタップラー大佐及びミルトンスマイル艦長は直に上陸在住米人と共に松平副領事を訪問して海南島に於ける日本軍占領地域在住の第三國人は凡べて日本軍によつて生命財産共に完全に保護されてゐる事實を實際に見て感謝に堪へないと挨拶を述べた

米人牧師も
皇軍に感謝

【瓊州十四日同盟】十四日瓊州にある米人經營教會にディビド・タッパン牧師を訪問すると同氏は次の如く語つた

この教會内には支那人が多く避難して來ましたが、日本軍が良民に對しては何等危害を加へないことがわかつて二、三日中に皆自分の家に歸ると言つてゐます、私等は日本軍が完全に保護して くれるので安心です、日本軍には心から感謝してゐます

東亞新秩序と海上權 【二】
今や「太平洋時代」
新東亞建設こそ大使命

次に今次事變において東亞における制海、制空の完全なる確保は史上未だ嘗てあらざる所である

支那沿岸は全然交通を遮斷せられ、四百余州はわが荒鷲の翼の下にあり、我國土は絶對安全なるのみならず、これによつて大陸間の交通はもとより、我が百萬の大軍の後方連絡は聊の不安もない、また内地沿岸の海運は勿論海外航路も何一つ脅威を受ることなく、平時同樣貿易が營まれ重要物資の輸入も少しの支障もないのである、かくの如く一方に大戰爭を行ひながら他方では貿易振興とか、國際收支がどうのといつてをられるのは眞に余裕綽々といふべきである、これを大戰中の英獨の狀況とくらべ合はすと誠に感慨無量である

彼を思ひこれを思へば、わが國の如き惠まれたる國はないのであつて眞に感慨に堪へないのであるがそれとともにかやうな深刻な體驗がないために國民の眞劍味が足らぬことはないかとの懸念もないではない

嘗て滿洲事變の當時彼の有名な海軍評論家のサー・ハーバート・ラッセルはかういふ意味のことをいつた

今次の滿洲事變で東洋の海面において、海上權が少しも問題にならない、然しながらこれはその價値が少しも減じたことを意味しない否吾々は海上權が一向問題にならぬほど左樣に完全に海上權を確保してゐる日本が國の如き惠まれたる國はないのであつて眞に感慨に堪へと、誠によく道破したものといふべきである、とかく世間ではこの制海權、制空權といふ如き抽象的のものは諒解がむづかしい憾みがある

前述の

如く今次事變におけるやうな有利な狀態といふものは、これは日清、日露の兩戰爭において歐の艦隊を見事撃滅せられたる先輩の遺烈に負ふ所大なると共に爾來世運に伴ひ常に國防充實に努められた結果によるものであつて、吾々は深く感謝すると共にこれを保持する重責を感する所である、今日相手が支那だけだから問題ないのであるが、然しながら東亞の海權確保のためには如何なる敵の來寇に對しても これを撃滅するだけの決戰制をなすことを忘れてはならぬ

東亞新秩序はこれを經濟的見地よりすれば日滿支三國の經濟ブロックを形成し資源しなければ到底發展は望まれもない

東亞新秩序の實現を期し耐いことはいふまでもない

資源は

單に確保したといふだけではいはゆる持てる國としての實は擧らない資源は「ポテンシャル・エナージー」であつて、これを開發し、これを動かして初めて「カイネチック・エナージー」として價値を發揮するのである、しかしてこれはブロック内のみでなく外に向つて活動しなければ到底發展は望まれぬのである、單にブロック内で、物資があるといふだけでは効果が擧らないのみならず却つて益々對外發展を必要とすることは米國の如きあれだけ大きな持てる國でさへ、なほかつ海外通商を重視し、或は南米市場を獨占せんとし、また東洋の門戸開放を高唱しそしてこの國策推進擁護のために世界一海軍を目ざして銳意艦船及び航空機の擴充に努めてゐるのを見ても、這般の消息は分るのである、我々は日滿支ブロックにより根を堅めることが出來ることは確かに これを本として生ひ茂り花咲き實を結ぶは外への發展に待たねばならぬ、況んや根を固めるだけでも、これを培養する肥料は外との交通によつて得る外ないことを銘記すべきである

印象を

從來太平洋問題卽ちは支那問題なりとの說を耳にする又大陸政策が國策の全部なるかの興へるものがあるが、吾々をもつて見れば支那問題、大陸問題は畢竟太平洋問題の主要なる一環であると思ふ、先代ルーズヴエルト大統領はかつて「地中海時代はアメリカ發見と共に亡びた、大西洋時代は今や發展の最頂上にある、すべてのものゝ内最偉大なる太平洋時代は今まさに曉を告げてゐる」といつた、今は曉ではなく日の出といふべきであらう

「太平洋時代來る」これこそは歷史的必然性であり、地理的自然の歸趨である

國民はよろしく現下東亞の情勢と世界の動向とを認識達觀し、且また海は大陸と結ぶ紐帶であり、外患を禦ぐ障壁でありしかして對外發展の大道であり、これが確保か東亞新秩序建設と發展の必須の一大要件であることを感得して相共に協力し、この飛躍的發展に對處し且これに備ふるに遺憾なからんことを切に希望する次第である

ソ聯の國營に對抗
北洋漁業を國策化
櫻内農相貴院で言明

【東京十四日同盟】櫻内農相は十四日の貴族院の豫算總會でソ聯の國營に對抗して北洋漁業の國策會社の設立を考慮中だと言明した

東江北岸に蟠居
殘敵討伐の火蓋
皇軍一齊に行動開始

【廣東十四日同盟】東江北岸一帶に蟠居する廣東軍遊擊隊を撃滅すべく我が間淵川、中島の各部隊は去る九日早曉より一齊に掃蕩戰を展開

遊擊隊の風紀紊亂
蔣、各戰區へ監視隊

【北京十四日同盟】蔣介石は最近遊擊隊の風紀が極度に弛緩狀態に陷つたゝめ各戰區に對し軍紀、風紀監視隊を派遣し、憲兵の任務を果たさしむべく嚴重にその旨を命じてゐるが、これは中央各軍に對する監視の手段とも見られ壓迫の擧に出でゐる共產軍に遊擊隊内の相剋を撃退するものとして注目される

圓ブロック貿易と
通貨の過渡的對策
日商で最終案を決定

【東京十四日同盟】日本商工會議所では圓ブロック貿易及び通貨對策に關し、過般來日中島都隊は石龍東北約廿キロ）の龍華鎮方面の敵千五六百を攻撃、又他の部隊は增城北方約廿五キロの派厚墟方面の敵約三千を撃滅したのを始め、太平墟（廣東東北約廿五キロ）七境、王子道、伏田墟などの敵餌點を潰滅、これに大打撃を與へた

蔣の嚴命馬耳東風
國民參政會お流れ
委員連は國共合作に不滿

【香港十三日同盟】重慶よりの確報に依れば國民黨五中全會の後をうけて本月十二、三日頃より重慶に於いて開會の予定であつた第三次國民參政會は新參政議長蔣介石の嚴命にも拘らず參政員が未だ重慶に參集せざる爲開會不能となり、參政員集合まで延期の已むなきに至つた、參政員の重慶集合がかくも不成績であるのは五中全會に於ける國共合作の結果に不滿であるのと和平論者の擡頭による抗戰領の不成績であるのは五中全會に於ける國共合作の結果に不滿であるのと和平論者の擡頭による抗戰領への反感が增大したものとして注目されてゐる

極東の權益保持には
先づ正義日本を直視
勇敢な英人重役倫敦で絶叫

【東京十五日同盟】十五日の東京日々は日本をウツカリ賞めたすると仲間外れにでもなり相なロンドンに於いて完全對日認識の是正を叫ぶ英人の消息を傳へてゐる、この勇敢な英人はロンドン有數の貿易會社セール・アンドチルニー會社重役ジョージ・S・セール氏で、多年日魯漁業の製品などを扱つてゐた關係で日本國民性に深い理解を持つてゐるものであるが

年頭

ロンドンで刊行された「諒解きるべき日本の權利」といふパンフレットは同氏の信念に立脚した正論を以つて滿たされ

勇邁

な國民性が躍如として織り出され、日本が極東に於いて最大の安定勢力たるに充分な實力を備へてゐる事が看取出來る

死活

に關する急務である、而も世界商内東亞經濟委員會を中心に銳意考究中の所、漸く十四日の同委員會で最後案を決定引續き常議委員會に附議承認を得たので、これを日商意見として卽日外務、商工、大藏各省並びに興亞院、企畫院、軍部等關係當局に建議した、その内容詳細は次の通り

▽圓ブロック貿易及び通貨の根本對策

一、東亞協同體制の確立を目標とし、我國の指導下に滿支の資源及び勞力と我國の資本及び技術を結合して此處に日滿支三國を通ずる產業分野の確立、生產擴充計畫設定の根本方針を樹立すること

二、東亞協同體制の中樞的聯關として日滿支三國を通ずる完全なる圓ブロックの確立を期するを目標とするもその過渡的段階としては滿洲、北支、蒙彊、中南支などにつきそれ〴〵事態の進展に適應する對策を講じ逐次その完成を促進すること

三、東亞協同體内部に於ける自給自足の計畫と對外依存の關係とを考慮し、日滿支三國を通ずる國際收支の見透しを明らかにし、この基礎の上に三國相互間物資移動の調整と對外貿易統制の實行を計ること

▽圓ブロック貿易及び通貨の過渡的對策

一、圓ブロック輸出制限問題並びに通貨問題解決については滿洲國はもとより准圓ブロックとして取扱ふべく蒙彊及び北支に對しても經濟ブロックの進行と共に既定方針の建設に努力し、中南支に於いては出來得る限り速かに新通貨政策を確立すべきも差當り法幣を現實通貨として利用すること

二、日本の對滿貿易、對蒙彊貿易、對北支貿易及び通貨羊毛、棉花、豚その他これ等畜產原料を輸入して我國より毛製品、棉製品その他の製品をこれ等地域へ輸出し得る如きリンク制の擴大を圖ること

三、日滿支三國を通ずる產業分野の確立、生產擴充計畫の調整と對外貿易統制の實行を計ること

▽圓ブロック貿易及び通貨の過渡的對策

一、圓ブロック輸出制限問題並びに通貨問題解決については滿洲國はもとより准圓ブロックとして取扱ふべく蒙彊及び北支に對しても經濟ブロックの進行と共に既定方針の建設に努力し、中南支に於いては出來得る限り速かに新通貨政策を確立すべきも差當り法幣を現實通貨として利用すること

二、日本の對滿貿易、對蒙彊貿易、對北支貿易及び通貨羊毛、棉花、豚その他これ等畜產原料を輸入して我國より毛製品、棉製品その他の製品をこれ等地域へ輸出し得る如きリンク制の擴大を圖ること

抗州灣寧波附近に
皇軍大部隊上陸說

【上海十四日H】當地に傳へられる噂によれば十四日日本軍は上海南方百四十キロの杭州灣岸寧波附近に上陸した、右日本軍上陸地は國際開港として重要な位置を占めてゐる

爲替

十五日

伯英	一、一〇〇
伯米	一七、七〇〇
伯日	四、九〇〇

結局いゝものをお使ひになる事が一番お德用ですな。例へば棉拔根器にしましてもいろ〳〵の種類がありますが、使はれて見てどなたも成程これは素敵だと云はれるのは

サンヂ式棉拔根器

だけです。全く餘分な勞力と無駄な勞費がはぶかれた上に仕事が捗るんですから而もお値段は一器たゞの

拾ミルレース也

と云ふのぢやサンヂ式を使はぬ方がどうかと思ふです。

好評嘖々、壓倒的人氣とはこう云ふのを云ふのでせう。やはりお百姓さんの眼はこえて居りますな。

御注文は本社出張員又は直接本社へ

サンヂ式棉拔根器
一手販賣所 日伯社營業部
Caixa Postal, 375 São Paulo

世は
コロムビア
時代——
蓄音器は
科學の粹を
一器に盛つた
二百十四號
Rs. 650$000

歌はん！
いざ共に
大陸建設の歌を
大日本の歌
東京音樂學校
松平晃
霧島昇
松原操
二葉あき子
若い日本だよ
（レコード番號二九九四六）
コロムビアレコード

鮮滿支軍政首腦集め 經濟戰遂行の重要協議

目的は軍事資源最高度利用

【東京十五日同盟】陸軍は内地総動員主任者会議を開催し、朝鮮、台湾、滿洲及び支那各軍参謀並に軍事動員及び総動員主任者、陸軍省参謀本部關係官、企畫院、興亞院、對滿事務局、臨時物資調整局關係者等五十余名出席、先づ上月整備局長並びに中西戰備課長の講演があつた後、軍事動員、総動員法の發動、經濟統制などにつき説明し午後も引續き會議を行つたが、今回の會議は次の如くである

一、目的及び議題

各軍主任者に對し軍事動員及び物資動員の現況を詳細且つ具體的に提出せしめ、大陸建設に伴ふ經濟戰遂行に資するため我ブロック内軍事資源の最高度利用に關し軍中央部の要望並びに相互の意見交換を行ひもつて銃後に於ける業務處理の指針たらしめるためである

一、軍事動員の現況、將來の見透し説明及びそれに關聯する要望

一、物資動員計畫設立の經緯各物資需給の現況、將來の豫想及びこれに關聯する要望

一、ブロック内の資源獲得に關する事項

一、生産力擴充計畫の概要

一、總動員法發動に關する説明

一、經濟統制の現況現地の實狀及び要望

一、陸軍作業場の見學

獨伊樞軸動き頻繁 歐洲情勢緊迫化す

動員準備着々進む

【パリー十四日同盟井上發】最近頻りに獨伊兩國の動員説が傳へられてるが、パリーに達したマタン紙ローマ特電はイタリーの新動員により樞軸を中心とする歐洲情勢は緊急を見つゝある旨左の如く報じてゐる

イタリー參謀本部は二月末迄に一九一三年、一九一四年級に屬する主として技術專門の豫備兵を召集する事になつた、一方またリビア旅行中のナチス黨突擊隊司令ルツツエ氏は本國よりの急電に接して急遽ベルリンに歸還し、また世界一周航海中のイタリー第七艦隊も本國政府の歸還命令に接し予定を變更して歸國するなどの諸事實もあり獨伊樞軸の動きには重大關心が拂はれてゐる、而してムソリーニ首相は來る十九日トリノに於てイタリーの植民地要求につき公式にその主張を發表するだらうとの説も傳へられてゐる

地中海危機に備へ 伊國、海軍を集中

南米歴訪艦隊に歸還命令

【ローマ十四日同盟】イタリー海軍の第七艦隊は世界周航の爲め昨年十一月ナポリ出發目下南米各地を歴訪中であるが、イタリー政府は十四日突如右艦隊に對し巡航予定を短縮して本國に歸還するやう命令を發した、歐洲の政情逼迫の折柄イタリー政府のかゝる措置は各方面の重視するところとなつてゐるが、一部ではスペイン内亂を繞る地中海の危機に備へる爲と見るものもある

米も歐洲情勢考慮 大西洋艦隊を增强

南米訪問の四艦を編入

【ワシントン十四日同盟】米國海軍は大西洋艦隊を創設し大西洋海軍力の增强に努めてゐるが、更に一万トン級巡洋艦クインシー、トスカルース、ヒューストン、サンフランシスコの四艦を大西洋艦隊に編入するに決定し、十四日海軍省よりこの旨發表した、右四艦は目下南米各國を親善訪問中であるが、歸還後正式に大西洋艦隊に加入する予定である

名もビスマーク號 獨新鋭主力艦進水

時速三十節の驚異速力

【ハンブルグ十四日旦】ドイツ最初の三万五千噸級新鋭主力艦の命名進水式はヒトラー總統以下當國の有力者並に約五万の觀衆參列のもとに十四日午後ビルエイルムシルサフェン軍港で擧行された、ヒトラー總統は帝政ドイツに倣つて主力艦をビスマルク號と命名した、なほ右新鋭主力艦は時速三十節の快速を出す

佛正式代表を派遣 事實上

フランコ政權承認

兩國關係樹立の事前工作

【パリー十四日同盟】フランス政府は十四日の國務會議の決定に從ひ過般ブルゴスに派遣したベラール上院議員を近く再度ブルゴスに派遣しフランコ政府との關係樹立の事前工作を行はしめることゝなつた、ベラール議員は今回はフランス政府の正式代表としてブルゴスに赴く筈であるから事實上の承認に等しく、情勢の好轉によりフランコ政府の正式承認が可能となればブルゴス駐劄フランス大使に任命される模樣である

在米同胞頑張る

燈籠、行燈で邦人街面目一新

万國博の蓋開風景

【サンフランシスコ十四日同盟】サンフランシスコ萬國博覽會の開會に魁た萬國博祭は絶好の天候に惠れ十四日華々しく蓋開けした、呼び物の行列行進は午前十時波止場から行進を開始し、日本はパラグワイについて國際行列の先頭を切り日章旗、星條旗を先頭とする五十名の吹奏バンドに續いて山車を挾んだ三百名の少女が日傘振袖で行進、山車の上では小原節、元祿花見踊などの日本踊りを行ひ沿道數万の觀衆から大歡呼を浴びた、また日本人街では春日燈籠、行燈、幟などで街路を美しく飾り面目一新のかたちであるが、夜はまた豪華な街上演舞を行ふなど日支事變の銃後中だけに在留邦人も特に力瘤を入れて宣傳に努めてゐる、目下大西洋艦隊は主力艦四隻、驅逐艦十七隻、乙級巡洋艦八隻、特務艦一隻より成つてゐるが、甲級巡洋艦四隻の參加により艦隊構成を著しく補强するわけである、なほこれと共に大西洋艦隊所屬の乙級巡洋艦數隻は主力艦隊に編入される予定である

勞働力の調整へ

滿支間で要綱決定

【北京十四日同盟】滿支經濟提携の進捗に伴ひ滿支勞働力の合理的調整が必要化するに至つたので、滿洲國並びに臨時政府兩當局では種々協議を行つた結果、この程左の如き勞働協約要綱を決定、山東、山西各省に勞工協會を設立、滿洲勞工協會國内部と緊密なる聯繫を執り、北支勞働力の增養並びに滿支間の調整に積極的に乘り出すことに決定した

一、中國勞働者の滿支に關する合理的配分協定、その他滿支間の勞務に關する運絡協力のため滿洲國、臨時政府間に連絡會議を開催するも當分の間開催地は北支とす

一、北支勞工協會を設立、右各地の勞工協會には滿洲勞工協會内部を參加せしめ密接なる聯繫をせしむ

一、北支に於ける勞働者の募集員は北支勞工協會の指定する者に限る、滿支の勞工協會の指定した國外勞働者募集に於ては滿支各地勞工協會に於て指定するものとす

瑞西政府 フランコ政權承認を發表

【ベルン十四日同盟】スイス政府は十四日フランコ政府を正式承認するに決定した旨發表した

在米邦人第二世に「大陸へ還れ」の呼聲

戰火を潛つた負抱の君野宇

【東京發】在米三萬餘の第二世たちに事變の眞相を傳へようと中支戰線を馳驅すること一年餘、つぶさに將士と勞苦を共にした第二世たち一人の從軍記者野一鷹(三)君が廿二日上海から歸り親戚の小石川區駕籠町大和村堂本松江さん方に身を寄せた、來月八日横濱出帆の秩父丸で青龍刀や鐵兜などお土産に歸米するが、同君は幾度か彈雨を潛り漢口陥落するや日本人を一歩も近づけなかつたフランス租界へ米國人として單身乘り込みコーリン佛總領事と會見したり支那側從軍記者に日本の正義を呼びかけるなど大童の奮闘をし、近藤司令官、大石〇〇艦長から「聖戰の眞意を早く在米同胞へ知らせ給へ」と激勵されて歸途についたもの、兵隊なみに丸坊主にした頭を撫でながら同君は語る

「やつぱり祖國は强かつた大陸を見て考へさせられることは米國に容れられぬ第二世達はこの大陸にくればよい、海外飛躍の血をうけついだわれ〳〵はふるつて新天地開拓にどし〳〵來るべきだと思つた、だが一方この新らしい歴史をへんな眼で見てゐる米國人に知らせてやらなければならないだから僕はクリスマス・イヴを振り出しに桑港、シヤトル、ロサンゼルスなど太平洋沿岸各地を講演してまはらうと思つてゐる」

「サクラガサイタ」先生は一等兵

南京郊外「日本語親善」

新支那だより

【南京發】南京の南方六里の郊外秣陵關は人口三千、農産物集散地であるが、池川部隊鈴鹿佐一等兵(京都出身)は眞の親善は言葉からと部隊長の許可を得て部落の兒童を集め今夏來軍務の傍ら日本語教育をはじめた最初は、何となく恐ろしがつてゐた兒童たちもドン〳〵集まり今では八歳から十五歳まで約四十名もやつて來て「先生、先生」と鈴鹿一等兵を慕ひ、毎日日本語の勉强をしてゐる「サイタサイタ、サクラガサイタ」からはじめて今ではもう小學讀本、國定教科書の卷二をスラ〳〵と讀めるやうになり、愛國行進曲なども日本の小學生に劣らぬくらゐまい

この見事な成績と鈴鹿一等兵の德に接した部落民はすつかり日本軍に親しみ、日本語熱が附近一帶を風靡し美はしい親善ぶりを見せてゐる、鈴鹿一等兵は神戸高商出身のインテリ兵士である

壺盧島築港工事

【錦州十二日同盟】壺盧島築港工事は本年度豫算約八百万圓を計上、解氷と共に着手することゝなつた

【錦州十三日同盟】壺盧島築港工事は本年度豫算約八百万圓を計上、岸壁工事と埋立工事に約二百万圓、道路、倉庫建築に二百三十万圓、事務所其の他に二百二十万圓を見積り解氷と共に着手することゝなつた

土地!!!

一、位置　サンパウロ・ゴイヤス線オンダヴェルデ驛與バレスチーナ町より廿キロス、フアゼンダラヂヤード

一、交通　乗合自動車はオンダヴェルデより同耕地内を毎日二回往復す、近くに町あり又耕地内にベンダありて至便なり

一、土地　標高六百メートルのエスピゴン・マサペブレト地帶にして万作に適し殊に綿、米、黍に最適にしてアルケル當り棉三百アローバ米は二百俵の收穫あり有名なるリオ・プレツト米はこの邊より産す、現に幾多の同胞の收穫により現實に立證せらる

一、森林　全部鬱蒼たる處女林にして、パイネーラ、セードロベローバ、ジヤンガーダ等繁茂しカポイラなし

一、健康地　水清く風土病なく同地の子供等は一般に肥え血色よく一見健康地たるを知る「健康は繁榮の本」

一、面積　二百アルケレス、入植希望者續出により皆々様に分讓致すことになりました

一、價格　八百ミルレース(アルケール當り)

十アルケルづゝロツテに切り分けてあります

一、地權　絶對確實

一、條件　三ケ年賦無利子とし第一回拂込と同時に登記所にて契約す、借地農はやめ一日も早く視察し理想的安住の地を定められよ、現在同地には二年前より數ケ族の同胞地主入植あり意外の好成績を揚げて皆々成金にホク〳〵希望に滿足してる、之等の人々を尋ね相談ありたし喜んで御案内致します

Caixa Postal, 84
Rio Preto - L. Araraquara

地主　渡邊正記
Caixa P. 5
Palestina, E. Nova Granada
L. São Paulo Goiaz

在耕地代理人　岡躬義

農業者への恩典 小麥種子無料配布

聯邦農務局本社委托

品種＝聖州の地味氣候に最適のブザ四號種子(四月播種八月收穫)

右御希望の方は左記條項を日本語にて御通知下されば皆さんの面倒をはぶく爲

特別御便宜を計り

當局への煩はしい衙文の手續は一切本社にて責任を以つて致します。只同手續書に必要な印紙代『二錢二百レース也』だけをお忘れなく御同封下さい

必要條項

一、植付面積(半アルケール以上の事)
二、場所(線、郡、驛名)
三、姓名(振假名をつけられたし)
四、地主名(借地の場合)
五、送り先驛名

一九三八年十二月十五日公布の法令を以てキロ最低六百レースの買上げを規定して居りますので賣捌保證付な上に小麥栽培者に對しては自家消費の小麥粉精粉の便宜を與へてくれます

好機を摑んでどし〳〵御申込下さい

尚小麥栽培法に就ては權威ある記事を本紙に近々掲載の筈御熟讀下さい

日伯社營業部
Caixa Postal, 375 - São Paulo

Casa Bancaria Bratac
ブラタク銀行
サンパウロ市
本店
当座預金
小口当座預金
定期預金
積立預金
据置預金
即時預金
地方支店
ペレイラ・バレット
ペレイラ・ブラガ
ペレイラ・ブエノ
ペレイラ・ルイス
ペレイラ・ジュニオル
ペレイラ・ソアレス
ペレイラ・ドス・サントス
ペレイラ・ドス・レイス
ペレイラ・ドス・ガルシアス
ペレイラ・ドス・ガルシアス
ペレイラ・ドス・ガルシア

米伯會談

アメリカ財務省へ伯國外債の覺書提出

渡米のオズワルド外相活躍

オズワルド外相は十四日アメリカ財務省に伯國外債に關する覺書を送つてゐるが右覺書の內容は今後伯國政府が外債支拂ひ容易化のため今日までの種々な外債整理を目的として借り替へを行ふもので、右案はロンドン、パリ、スイス諸銀行の支持を得てゐる、提案は大體アメリカ、チリー協定に則り次の三點に基いてゐるものである

一、聯邦債及び郡債元利の減額借替へ
二、起債の內債化
三、伯國の海外貿易尻が外債支拂ひ能力を示す程度まで在外伯國內債の償還

なほ右案は多數の統計表を以て今日までの伯國對貿易狀況を示してゐるが、それによると一九三一年に貿易總額二千萬磅以上に達してゐたものが九三七年には一千萬磅台に激減、九三八年には更に減少してゐる、一九二八年より三七年までの伯國貿易尻は各年入超を示してゐるが、これをイギリス、フランス、アルゼンチン、アメリカの自由爲替諸國に就て見ると九二八年—三二年の平均は四千五百萬金磅なるに對し九三三年—三七年の平均額は二千三百萬金磅に落ち更に九三八年度には一千九百萬金磅と二千万台を割つてゐる

積極的に技術員を巡廻させ

地方組合を指導

産組中央會總會終る

日伯産業組合中央會第六回通常總會は昨十五日午前九時より日本クラブで開催された、出席者は下元（コチヤ）、鶴岡、山下（プロミツソン）、山本、佐久間、久我（平野）、脇山、森原、猪股、長橋、織田（パストス）、松本、中矢（スプルバーナ）、宮尾、長谷（第三アリアンサ）、佐藤（チエテ）、橋浦、森田（第二アリアンサ）、湯下（第一アリアンサ）、小野、中川、大島（アバレー）、古屋（フーバアリアンサ）、中澤（ジユケリ）、大和（ベラクルス）、手塚（モチ）

勸業部側からは青木事務官、青木、佐々木兩技手、中央會側からは堀、小倉、高桑の諸氏出席、定刻議長開會を宣し昨年度事業報告及決算報告を型通り濟ませ、現理事の總辭職あり改選の結果

▲正監事＝龜岡（プロミツソン）、佐藤（チエテ）、中澤（ジユケリ）

▲補充監事＝松本（スプルバーナ）、館脇（トレスバラ）、大和（ベラクルース）

の諸氏當選、次いで次年度事業計畫及び豫算案討議に移る

一、地方組合指導の積極化、特に五十コントの豫算を設け法律、會計に明るい人を採用して各單位組合を巡廻させ組合精神の普及宣傳と實務指導に當らせる

二、購買販賣事業の積極化

三、其他

を討議して午後五時半散會、けふはコチヤ産業組合會館で午前九時より實務應答並に研究會開催中である

各種團體の大同團結

全ア産組の設立成る

移住地更生に巨歩

アンサ農業者産業組合の設立成り左記の諸氏が日沖、藤原兩氏の推薦により第一回の役員に就任、巨大なる行進の第一歩を踏出すことになつた、任期は一ヶ年に決定

アリアンサ自治會館に於てアリアンサ內各産組の理事長、專務參集の上、全アリアンサ內理事長　宮尾　厚
副理事長　瀬下　登
專務理事　古屋　清正
會計　森田　万三
監事　松浦　昌雄
同　小副川主一
同　北原地價造
理事　長谷、關村、和田、大久保、味吞、井浦　久三、渡邊　五八
補助監事　伊邪愈十郎

これにより管內産業組合は法律的には一體となつたが、經營は當分別々に行ひ、差當りは聯合組織的なものであるが追々共同仕入れ等にも進んでなつてゐる

駐日伯國大使へ勳章授與

【東京十四日日】

天皇陛下には十四日前駐日ブラジル大使レオン、ベローゾ氏に旭日勳一等の勳章を授與せられた

移民法の崇り

昨年度の本邦移民たつた二四八六人

配耕率も申込の三割

移民法の崇りを受け昨年九月二十五日サントス、五家族であるが、それに對し着の「らぶらた」移民を最後に後續部隊もパツタリ影を絶つた、め、昨年一月より十二月に至る海興扱ひ本邦入伯移民數は例年にない少なさで家族移民、再渡航、呼寄せ、移住組合を合せて總勢僅か「二千四百八十六人」といふ淋さである、その中配耕家族について見ると總數二百八十二家族その他移住組合四十一家族であるが、移民は八百八十七家族、配耕申込數は八百八十七家族に達してゐる申込みの僅かに三分の一にも足りぬ配耕率である、海興にしても事實無いのは振れぬ苦しい立場にある、昨年一月より十二月の申込みは六十一耕地百二十六家族、配耕は四十四耕地六十三家族、親族關係の申込みは八十二耕地八十四家族、配耕は五十九耕地六十二家族と

般耕主連の「やつぱりコロノ」は勤勉な日本人に限る」との要望を如實に裏書きしてゐる譯だ、なほ昨年中に於ける伯國人耕地からの配耕申込みは四十七耕地六百七十七家族、それに對し配耕は三十七耕地百十七耕地六百七十七家族、日本人耕地からは六十一耕地百二十五家族、日本人耕地からの申込みは六十一耕地百二十六家族、配耕は四十四耕地六十三家族、親族關係の申込みは八十二耕地八十四家族、配耕は五十九耕地六十二家族と

	申込		配耕	
一月	耕地數	三〇	耕地數	一三
二月	耕家數	三三	耕家數	〇
三月	耕地數	一九	耕地數	〇
四月	耕家數	三〇	耕家數	〇
五月	耕地數	二四	耕地數	四
六月	耕家數	二九	耕家數	二
七月	耕地數	三〇	耕地數	〇
八月	耕家數	二七	耕家數	〇
九月	耕地數	三七	耕地數	〇
十月	耕家數	四二	耕家數	〇
十一月	耕地數	二一	耕地數	〇
十二月	耕家數	二一	耕家數	〇
計	耕地數	一九〇	耕地數	一三七
	耕家數	八七	耕家數	二八二

流線

◇…ジユキヤ線方面では新學期から愈よ巡回教授を始めたところが多いが、先生は馬を支給されて颯爽と家庭を訪問してゐると

◇…昨日リオに錨を下したアメリカノ・レジオン號上の南雀さんに宛てゝ文教會では一路平穩を祈ると打電した

◇…野替副領事は時節柄文教會の事情を知つてなければならんとあつて昨日午後文教會に出掛けた

◇…椎木リオ正金支店長は來る十八日聖市の市場調査のため來聖する

◇…第一アリアンサ移住地で地樹をとつたものが九十六家族、昨年は珈琲の高値て一陽來復の觀あり貧乏のドン底から立直つたゞけに將來性があるし對事務所關係の負債も三百コントス位ひになつたと

◇…聖市に於ける建物增加は一時間に三軒といふ驚異的現象を呈してゐるが、昨年中に市役所の建築法を無視して建てた家屋が二千七十四軒もあると

◇…今年はブラジルにとつて飛行運のない年で一月に旅客機二機軍用機二機合計四機の慘事あつたが、去る十三日にもパラナ州で郵便機が墜落した

◇…過日車輪の露と消えた海興村井さんの末子英男君の香奠返しの變りに同氏は軍患機へ三百ミル献金した

◇…聖市を毎日朝から晩まで掃除して歩いてゐる人夫の手間を省くために今度チリ箱が配置される事になつた

◇…ビオ十一世繼馬皇敎の從兄弟がベロオリゾンテの修道院に住んでゐるが、同女の母親は既に寡婦で十人の子供を抱へ同市內に住んでゐると

◇…第一アリアンサ協同組合は珈琲マキナの動力を使用して市街地の電燈事業を經營してゐる

◇…國際汽船の霧島丸乘組の直道君より光輔兄への寫眞同封の手紙が總領事館に落ちてゐました、お心あたりの方は早速受取りに行くこと

◇…坂根總領事初の訪問に感激したイタポランガ・スクレオ植民地在住の邦人一同から一昨日鄭重な狀が屆けられた、雨季の惡路を冒して同地を訪問した總領事もこれにはとても嬉しそうだつた

けふ決まる會長さん

評議員會で一氣に新役員選擧

聖市日伯會では本十六日午後八時より日本倶樂部に於て評議員會を開き懸みの種「聖市日伯會長の椅子」を決定することになつた、つまり相變らず宙ブラリンの會長の椅子も今の樣子じや何時になつたら埒があくやら見當つかず、業を煮やした詮衡委員連もこのところ全く投げ出しの態で、これぢや世間への思惑もどうかといふので愈々詮衡委員の役員選出に見切りをつけ評議員の投票によつて新役員を決定することになつたものである、さて鬼が出るか蛇が出るか、今日は泣いても笑つても會長始め十二名の新役員の顏觸れが出揃ふ譯だ

聖市日會

聖市日會の葛岡唯雄氏の「邦人子弟教育の現況」と題する講演を聽き、非常時下に於ける母の

邦語教育は青年の手で……

張切るトレスバラス

先づ中堅青年の養成

教育旋風をイの一番に喰つたにパルサモ區に於ても區會男女青年團員協力の下に、數コントの豫算と青年團員の勞力を奉仕に依つて日夜工事を急ぎつゝあつたところ、過日立派に竣工を見たので去る二月十一日紀元の佳晨をトし、折柄來植中の東朝長谷部特派員を始め臼井、島田正副支配人以下各幹部、移住地有志多數參列して木の香も高い新道場に落成式を擧行した、式後祝賀運動會、夜は演藝大會が催され非常な盛會であつた

工場見學したり

教育問題の討議

忙しい聖市母の會

聖市母の會では來る十九日午後二時より日本倶樂部に於て第五回例會を開催して、文敎會の主催で、ブラ拓の業務引合としてその精撰、買付けを行ふことに決定した

ねる、本組合としては棉花組行くものので、ブラ拓の業務引

第一世に訴ふ

セツソンリレブーリ

日本精神涵養

日本精神涵養の爲め日本語教育問題が近時殊に强調されて居るが、日本精神を吹き込むに「家の子供は學校にやつてゐるから……」とさも得意氣に言つて居る、そのおつさん等に吾人は强く言つて置く

第二世教育は學校のみでは不可能である、學校に於て學ぶ傍ら背後に於ては父兄（第一世）の絶えざる精神的後援がなくてはならぬ

邦人集團地として知らるる大リンス市で、去る十一日學行された紀元節拜賀式に百五、六十人もゐる日本人會員の中參列したのは僅か六、七人であつた、不眞面目と言はうか、憐れと言はうか、吾人は實は遺憾に堪えず、或一種の輕蔑さへ感ずる

日本人をつくるに、命令的形式的でなく、精神的に平素の行爲で自然に導いて行き、常に先生と父兄は一心同體とならねばならぬ

二世は學校で日本語の讀み書きは覺えるかも知れないが眞に心からの日本人になるには學校だけでは出來ぬ

先生が「今日は日本人として忘れることの出來ない日で我々は一所に集つて今日を記念する爲め云々」と言つたところで、パパイは家でだらしなくぐうゝ眠つてゐるのでは二世教育は出來ない

我々邦人は海外に在つても母國の庇護を絶えず受けてゐるのに、日本人として四大節の一つを忘れるやうな父兄は二世の日本精神涵養教育問題を論ずる資格はないと思ふ、それより先づ一世は自分自身を恥かしからぬ立派な日本人に仕遂げ、後第二世教育に勉勵せよと叫ぶ（リンス勸太生）

出で若よ駒

パ延長線エストリアンテ大會

新人一百名が參加

陸上王國パウリスク延長線邦人陸上界は新人の擡頭を促して新鋭推進力を得べく去る十二日マリ、ア市の聯盟綜合運動場に於てエストリアンテ大會が華々しく擧行された

この大會の特徴はベテラノ選手の出場は一切禁じ、未だ世に出ない、埋もれた寶石のみの活躍に依ね個人競技であつたゝめ、團體戰技のもつ熱にも缺けしかも記錄は一般に低調であつたが意氣は物凄いまで昂ぶり覇氣滿々たるうちに競技は進められた

出場選手實に百名の多きに上り本年度初頭を飾るに相應しい賑ひを呈した、記錄左の如し

○百米　加島一二秒四、二百米　木村二六秒二、四百米　佐藤五九秒一、八百米　佐藤二分三一秒、千五百米　佐藤五分一秒六、五千米　林出一九分二五秒二、百十米障碍　山本二一秒二

○走高跳　清水一米六〇、走巾跳　鹿島五米九八、棒高跳　藤田三米一〇、三段跳　田丸一二米七七、槍投　大山四〇米八二、圓盤投　菅原二九米四九、砲丸投　前橋九米二四

永野理事長正式承認

リンス中日會

去る一月のリンス中日會定期總會に於ける役員改選の結果強力自治團の新理事長としてウニオン植民地の永野勘太郎氏が輿望を擔つて推擧されたが、その當時氏は年來の持病が全癒せざるを理由にその重責に堪へ難しとして就任を固辭したゝめ、同會の前途に一抹の暗影を投げるに至つたところ、役員並に一般より熱烈なる就任方勸誘ひたすら承諾方を懇願しその眞情に痛く感激した氏は今後の同會の推移に鑑み去る九日の役員會の席上で正式就任方を申出たので茲に數旬來の杞憂は全く一掃され明朗中日會は益々力强い新年の第一歩を踏出すことになつた

青年視察旅行

レヒチス トロ

邦人最古の植民地レヒストロ聯合青年會では井戸の中の蛙では大成せぬと各支部より代表者を撰びバストス、レトニア、ブルデンテ地方邦人集團地や共產村として有名なレトニア植民地等を視察大いに見聞を廣めることゝなり、去る五日レヒストロ出發、七日着聖、八日から十三日までバストス、レトニア、ブルデンテ、カンピーナス地方を視察して十四日歸聖した、因に視察團の顏觸れは聯合青年會長伊藤邦男、一部宇都宮堯明、第二部佐久間喜勝、第三部島田辰雄、第四部竹內廣瀧、第五部鉢呂武雄、監督梅木袈裟雄

リンス市

邦人商店繁昌記

俺もひらき、俺も開くでリンス市オラボ・ピラツキ街への邦商進出振りはいとも鮮やかなもので次から次へと伴ひたちまち西銀座の觀を呈出してゐる、即ち

山本洋服、青木商店、キングホテル、向側がムイトボン寫眞館、平田洋服、カーザ清田そのまた二軒隣りが名物二八屋うどん

この通りは建物がモダンで驛に近いのでリンス市近來の新興街で拔目のないネゴシアンテが盛んに秋波を送つてゐる

市況

▼アロース（十五日）買値
▼アグーリヤ（ドス）　一〇〇〇
▼同（ポン）　一〇〇〇
▼フエジョン　四〇〇〇
▼ムラチーニヨ（ポン）　三〇〇〇
▼同　四〇〇〇
▼ミーリヨ　三〇〇〇
▼アマレリンニヨ　—
▼アマレロン　三〇〇〇
▼バタタ　一〇〇〇
▼スペリオール　一〇〇〇
▼ボン　六〇〇〇
▼砂糖（ケレイロ）　五〇〇〇
▼小麥粉　一〇〇〇
▼バーニヤ（箱）　一〇〇〇
▼マモーナ　〇〇五〇
▼カフエー（四級品）　一〇〇〇
▼アルゴドン　四〇五〇
野菜部（コチヤ）蔬菜部調（十五日）
▲トマテ（箱）　一〇〇〇
▼レポーリヨ（袋）　六〇〇〇
▼エルヴイリヤ（箱）　三〇〇〇
▼ピメントン（箱）　七〇〇〇
▼バージエン（箱）　三〇〇〇
▼ベビーノ（箱）　五〇〇〇
▼コーベフロール（打）　—
▼バタタ、ドーセ（俵）　一〇〇〇
▼ポブリーニヤ（箱）　一五〇〇
▼セノーラ（束）　三〇〇〇
▼ベリンゼラ　一〇〇〇
▼ウーバ（キロ）　三〇〇〇
▼玉子（打）　四〇〇〇

急募

チンツラリヤ經驗者
女少年（十三、四歳）
右御來談下さい
アベニーダボンベイヤ八三三
根岸　二名　二名　一名

告示

二月十四日以降願屆書ノ宛名ハ左記ノ通リ記載セラレ度シ
昭和十四年二月十四日
在サントス
日本領事館
……記……
在サントス
領事代理
副領事　古川靖

賣耕地

在ピラヂユイ

上質土地百アルケール、珈琲八萬五千本植付濟、收穫良好、手入極上
價格二百コントス
▼御照會は
Rua Anchieta, 34 - Ecbreleja

賣新住宅

日本病院より二キロの地点車道より二十米の二階建、價ヤルヂン、キンタ、御照會は格三十五コントス
聖市カラムル十三番
中山政喜
電話二—〇二三五

賣シヤカラ

ビイラ・コンジヤバクハラ飛行場近く價格二十八コントス、葡萄、梨、補、蜜柑、タソマン、ジヨカ、其外色々植付濟
御照會は左記へ
聖市カラムル十三番
中山政喜

求女中

家の手傳ひして下さる女中さんを求めます
通勤の事
R. Quintino Bocayuva, 34
Sala 1

大阪商船發着廣告

日本へ　北米経由　らぷらた丸　横濱着　二月廿三日
　　南阿経由　まにら丸　横濱着　四月廿三日
日本より　ケープタウン　ぶえのすあいれす丸　神戸發　一月廿六日　着　三月廿三日
　　ベノスアイレス　まにら丸　神戸發　三月廿六日　着　三月廿四日

サントス　伯剌西爾大阪商船會社
(Soc. de Navegação Osaka do Brasil Ltda)
Rua Cidade do Toledo, 31 Santos
聖市　伯剌西爾大阪商船會社出張所
(Soc. de Nav. Osaka do Brasil Ltda.)
Rua da Quitanda, 82 São Paulo
Filial de São Paulo
又は　Wilson Sons & Co. Ltd.
Avenida Rio Branco, 37

CASA BANCARIA IMIGRATORIA LTDA.

Rua Silveira Martins, 72 - C. Postal, 3015

金偏在の事實

昨年末に於ける世界各國の正貨準備金は總計二四、六四八百萬弗にして其の主なるもの左の通り

米國	一四、三八〇百萬弗
英國	二、六二〇
佛蘭西	二、四二八
瑞耳	一、〇〇八
白耳義	六、五五
伊太利	三、三〇
日本	一、二四〇
チエッコ	八五
獨逸	二九
支那	一七
埃太利	一、三六
其ノ他	四六

（一九三七年）

右は純金一オンス二五弗の割合にて米國聯邦準備銀行が弗貨に換算したるもので、米國の保有量は世界全體の五二・三%に該當する正貨準備金に關する限り伯國は日獨伊よりも更に偉大なる「持たざる國」であり、ミル貨の購買力が貨幣學上所謂管理通貨制度に支持せられる所以であります

店開日一月三（線アキエジ）店支ドレト・デ・ロドヘ
當銀いし新と用信い古……誇のツニ

有限責任社員
海興銀行

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXV — São Paulo — 5.a feira, 16 de Fevereiro de 1939 — Num. 1.633

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL
Por anno ..... 60$000
Por semestre ..... 30$000

PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 120$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Para a reconstrucção asiatica é preciso reformar os tres velhos principios da politica chineza

Tokio, 3 - Domei — Em vista das criticas até agora surgidas ás respostas do governo, referentes ás relações existentes entre a politica renovatoria da China e os tres principios basicos da democracia chineza, o primeiro ministro, barão Hiranuma deu o seguinte esclarecimento na sessão da Camara dos Representantes do dia 2 do corrente:

"Já desde tempo bastante remoto existem esses principios na China.

A reclamação sobre a reforma desses principios só pode ser satisfeita pela reconstrucção do Extremo Oriente. Para isso, é preciso antes de mais nada modificar diversos pontos dos referidos principios que difficultam esta grandiosa obra de renovação oriental. Principalmente, parece que nestes ultimos tempos, as ideas communistas invadiram o campo daquelles principios. Nestas condições, antes que levemos a effeito a elliminação dessas extravagantes ideas, não podemos jamais alcançar os altos objectivos visados pela politica imperial".

Combate aos guerrilheiros chinezes

TOKIO, 14 — A campanha de limpeza japoneza contra as tropas chinezas, remanescentes e os guerrilheiros, está progredindo em varias partes da China. Segundo depacho procedente do campo de batalha, os fuzileiros navaes japonezes, em Chefoo, occuparam Chaoshui, a noroeste de Chefoo e procederam a limpeza de mais ou menos 500 guerrilheiros chinezes, que deixaram 380 mortos no campo de batalha. Na batalha travada com os citados guerrilheiros, os japonezes apreenderam 51 rifles, 67 revolveres e 150 granadas de mão. Um despacho de Pekin adeanta que a campanha japoneza contra 50.000 soldados chinezes regulares, sob o commando do general Lushungling e Shil Yusan, na parte central da provincia de Hopei, entre as estradas de ferro Pekin-Hankow, terminou com successo, tendo sido occupadas todas as bases chinezas. Certo numero de attentados levados a effeito pelas tropas chinezas regulares, ainda se reproduzem nas divisas das provincias de Hopei e Chantung, emquanto as tropas sob o commando de Lushungling sahiram das suas bases e espalharam-se pelas villas das circumvizinhanças. As tropas chinezas em retirada de Nankung, deixaram 530 mortos além de 50 prisioneiros e 130 rifles no campo de batalha. Forças japonezas capturaram o arsenal chinez em Tachai, mais ou menos a quatro kilometros noroeste de Uishien, onde as tropas inimigas, apparentemente, fabricavam os morteiros de trincheira. Despacho de Nankin adeanta que as tropas japonezas enfrentaram mais ou menos mil soldados das tropas chinezas, communistas, recentemente organizadas, isto é, o exercito da 4a. Divisão em Wuping a 50 kilometros de Nankuin, soldados que foram dispersados após uma batalha que durou uma hora, tendo o inimigo deixado 300 mortos, sendo que os damnos soffridos pelos japonezes foram, apenas, de 15 mortos e 2 feridos.

Despacho de Hankow diz que o destacamento japonez, Nishimura, limpou 100 soldados chinezes, numa localidade a 10 kilometros ao sul de Yoliking Ching que, por sua vez, fica a 80 kilometros noroeste de Hankow, tendo os chinezes deixado 60 mortos no campo de batalha. A reportagem de Yochow informa que as tropas japonezas derrotaram 1.300 soldados chinezes, em Matang, a 13 kilometros de Yochow, emquanto 650 soldados fugiram para o sul de Sinkaito, que fica a 80 kilometros a leste de Matang.

A acção da aviação e desembarque de fuzileiros navaes

CHUNG-KING, 14 — Respondendo aos recentes bombardeios aéreos levados a effeito pelos chinezes, no aerodromo de Yunchi, os japonezes, no dia de hoje, bombardearam as regiões noroeste da China. Duas vezes sobrevoaram Lanchow e, bem assim, Pinglian, a uns 300 kilometros da primeira localidade, onde deixaram cair para mais de 100 bombas incendiarias. Outros apparelhos lançaram pedardos sobre linhas ferroviarias, especialmente na localidade de Tungpu. No sul da China, identica actividade tiveram os apparelhos imperiaes. Foram attingidas Pakkai e o golfo de Tonking, a ferrovia de Hankow e as posições ao longo da rodovia Hankow-Ichang.

TOKIO, 14 — Em cooperação com as forças militares japonezas, que ora avaçam da parte septentrional para o sul da Ilha Hai-nan, os fuzileiros navaes desembarcaram com successo, na madrugada de hoje, na parte sul da Ilha, em frente dos inimigos, e estão se encaminhando para uma localidade desconhecida.

O ensino obrigatorio de lingua japoneza nas escolas chinezas

Medidas do governo provisorio

Pekin, Domei — O governo Provisorio da China do Norte, desde a sua fundação tem dispensado especial attenção na reorganização do ensino, sob a dirigencia pessoal do sr. Tungiko chefe da Commissão Executiva, procurando por todos os recursos reparar o ensino parcialista e nippophobo, adoptado pelo governo nacionalista.

As autoridades educacionaes do referido regimen, que emprehenderam com grande brilhantismo varias tentativas de reforma, decidiram recentemente officializar o ensino de lingua japoneza em todos os estabelecimentos de ensino primario, secundario e superior da China septentrional.

Conforme o ponto de vista do Governo Provisorio, não obstante a execução da grandiosa abra de impressão de novos livros, e a sua adopção será obrigatoria em todas escolas, expulsando terminantemente os livros anti-nipponicos do antigo regime.

Ante esse nobre ideal de fundar uma nova ordem politica e social no Extremo Oriente, esta iniciativa não passa de um preparativo para a manifestação ideologica dos tres povos do oriente asiatico, cuja questão essencial é a intensificação do intercambio. Foi com este objectivo de estreitar os paizes do oriente asiatico que as autoridades educacionaes resolveram contratar numerosos professores japonezes, para administrar a lingua do grande Imperio em todas as escolas chinezas.

Não tem intuito territorial

A occupação de Hainan, declara o ministro Arita

Tokio, 13 — O Ministerio do Exterior declarou que o embaixador francez visitou o Ministro do Exterior, sr. Arita, hoje de manhã, afim de obter explicações por parte do governo japonez acerca da occupação da ilha Hainan. A declaração está concebida nos seguintes termos: "O embaixador francez snr. Arsene Henry visitou o ministro do Exterior, sr. Arita, para obter explicação do governo japonez sobre o objectivo, a duração e a natureza da occupação da ilha Hainan, tendo o sr. Arita assegurado ao embaixador francez que a occupação japoneza da referida ilha tem objectivo militar para fortalecer o bloqueio japonez na China do Sul, em consequencia do qual espera accelerar o collapso do regimen Chang Kai-Chek. Quanto á natureza e duração da mesma occupação, ella não excederá do tempo indispensavel á necessidade militar, encarecendo, o sr. Arita, que o Japão não tem nenhum intuito territorial sobre aquella ilha. O embaixador francez apreciou a explicação dada pelo sr. Arita, tendo deixado o Ministerio do Exterior, após uma demora de quarenta minutos".

O PREÇO DA OCCUPAÇÃO DE HAINAN

HONG-KONG, 13 — Informa o Ministerio da Guerra do Japão que a occupação da Ilha de Hainan custára ás tropas nipponicas, apenas dois mortos e dois feridos, emquanto que as forças chinezas soffreram duzentos e cincoenta mortos e noventa prisioneiros.

Os japonezes já tomaram posse das aduanas daquella ilha, onde installaram um consulado.

Como é visto o Japão no Occidente

J. Sant'Anna do Carmo
Do Instituto Brasileiro de Cult. Japoneza
— Rio de Janeiro —

Dos ultimos vinte annos para cá, muito se têm dito e escripto em todo o Mundo, especialmente do ponto-de-vista politico-immigratorio, mormente na Inglaterra, nos Estados Unidos da America do Norte, e, a seguir, entre nós. De mistura com trabalhos e argumentos apreciaveis, que focalizam as cousas nesse terreno aproximadamente como ellas são na realidade, vemos predominar, em avalanches—ficções, inverdades e mesmo disparates com referencia ao Japão, seus filhos e sua admiravel civilização.

Taes phantasias, inverdades e disparates ha muito se vinham fazendo sentir, partindo boa parte do seio da ignorancia de muitos que, sem prévio estudo, abordam o assumpto como simples thema de passatempo litterario, e a restante, da má-intenção de outros que, mesmo conhecendo as verdades, abafam-nas ou procuram abafal-as com o crivo dos caprichos e preconceitos,—ás vezes proprios, ás vezes alheios como se vê na maioria dos casos. Devido a incongruencia das descripções até hoje feitas sobre o Japão e seus filhos, incongruencia essa, oriunda de estrabismo desconfiado que se aloja nos olhos observadores do Occidental, muito mal conhecemos ainda hoje, o verdadeiro Japão, sua civilização e o caracter de seus filhos. As verdades sobre os mesmos vêm sendo empanadas por uma faixa multicor, salpicada de phantasias e inverdades, mercê do estrabismo e da superstição dos ligeiros observadores do Occidente, que têm pintado de maneiras as mais berrantes o *«Dai Nippon Teikôku»* e o *«Yamato-Tamashi»*.

Esse desconcerto, fracamente colorido a principio, vem se adensando terrivelmente á medida que augmenta a phobia nos assombrados, que parecem tremer de medo sem motivo com as demonstrações frisantes que o Imperio Nipponico vem dando do valor inquebrantavel de seus filhos, naquelle recanto da Terra, o —Extremo-Oriente, onde têm sido os japonezes um paredão forte, uma muralha indestructivel mesmo, que tem impedido e impedirá sempre a passagem do gaz mortifero que exhala do corpo apodrecido da Asia Sovietica, tendente a contaminar o organismo da Humanidade toda!

Devemos comprehender bem os motivos que levaram o Japão ao campo da lucta ultimamente. Elle não luctou para conquistar territorialmente a China. A conquista foi uma consequencia natural da lucta, mas, não foi o motivo principal desta. Elle, o Japão, luctou e lucta ainda, para defender-se a si proprio, salvando a China das garras tremendas do "Komintern" e das tramas e interesses dos escravos de ouro, que a vinham transformando num instrumento perigoso, não só ao Japão visinho, como tambem aos povos mais distantes, nós, do Occidente.

O papel que o Japão tem desempenhado nos ultimos acontecimentos extremo-orientaes é o de defensor dos principios sagrados de justiça e humanidade—que todos os povos christãs e humanamente organizados só sabem defender. Mesmo assim, luctando pela defesa propria, pela defesa dos principios universaes de justiça e humanidade, pela conservação das instituições e formas humanizadas de Governo tradicionaes, ainda encontra o grande e pequeno heróe da Paz no Oriente e no Mundo — quem lhe atire impensadamente a pecha de "paiz invasor", de "paiz aventureiro", de "perigo amarello", etc., etc.. como é geralmente tratado ou apellidado pelos povos do Occidente que mal o conhecem ainda.

Nós os povos do Occidente,—salvo os povos bolchevisados, devemos, em vez de reprovar, corroborar o esforço titanico que o Japão vem fazendo com sacrificio da vida de milhares de seus filhos, no proposito forte e louvavel de assegurar a paz no Extremo-Oriente e no resto do Mundo. Não seria mais que uma prova de apêgo aos nossos principios e tradições de povos christãmente civilizados.

Impressos?
Procure a
TYP. "NIPPAK"

血汐曼陀羅

(續上海 映畫化)

橋爪彦七 木俣茂 脚書

【49】

お歌異變（四）

「居る居！きつと居るぞ！」

と、門の四郎吉聲をはげまして

「天井裏から縁の下までみんなで手分して蹤繰りこんで見ろッ」

すると一人が、

「あッ、これだ！」

と叫んで、ぴんと引つ張つて見る引窓の紐——

上を見ると暗やみに、四角く星空が見えてゐる。

「うむッ、それから出やがつたか！」

四郎吉、いきなり蜘蛛上りに藁屋根の上に抜け出した。

途端に——

「來たか！」

と、激しい聲が四郎吉の耳に突き刺つて、びゆーッと素振りの刃風が眞ツ向へ來た。

「あッ！」

身を捩らして、危なく躱した四郎吉が、挺身——

「なほも、●

「御用！」

と、ぢり〳〵攻めに、ほかの加勢の登つてくるのを待つて、一氣に組みついてでも——と、身構える際に、身を沈めた黒衣の相手がふわり……と、屋の峰を歩き出した。

おのれ逃がしては——と、すると〳〵と飛ひながらよく見ると、男の姿には相違ないが妖しと睨んでゐた喜助とは、まるでちがつた背格好……

（はてな？）

哨蹠のうちにも不審を打つたが、然し正しく賊には相違なく、御用の聲に刃向つて來た奴！

「待て！」

と、聲より早く組みついて

「しめろ、もつと締めてみい」

締めきつたときが手前の命仕事だぞを——」

云つた途端に、振りほどいた力は、あたかも、大鵬が翼を拡つて羽ばたくそれの樣にばつと四郎吉を蹴落した。

ふゝン……。

鼻の先で、せゝら笑つた強豪の曲者——無論それは莊兵衛に相違なく、頭巾のうちの眼を光らせて、棟から棟へ傳つてゆくお歌と喜助の黑い姿が、どうやら無事に遁げおほせるのを見て、

「よをし——」

と、下界に飛びちがふ無數の御用提燈を尻目にかけて、飛鳥！ お歌や喜助の行つた方角とは反對に屋根を走り出した。

素早い上に豪氣な莊兵衛、眼の下に黑く口を開けてゐる露地など苦もなく跳び越えて家數にするなら十ばかりも屋の峰を走り抜けると、家並の切れた一軒の家の端際まで辿つて來て、翻り——輕いとと猫の樣な軽身のあざやかさを見せて、土の肌に鍾を着けると、背せぬ樣に、疾風！ まるで風の速さのそれのよう。裏街道へ抜け出ると、いつか夜闇にまぎれこんでしまつた。

その頃。

お歌に喜助の二人。

いつの間に捕手の網をくぐり抜けたものか、とうに御用提燈に背を向けて、荒し馴れた江戸の一角に平氣で姿を現はしてゐた。

× ×

岡山齒科

醫學士 岡山
科外陸口
科線X
Rua Conde do Pinhal 135
T.E. 2-6037
SÃO PAULO

のスナービンカ
長旅户館
Rua Costa Aguias, 422
CAMPINAS

社告

マリリア 金子佳央
セントラル 安藤國雄
ピリグイ 小畑秀雄
アラサツーバ 鈴木典
南パラナ方面 リンス 手島明己
北パラナ方面 清地幸操
聖市郊外 田中行雄

右各出張員を出張致させて居ります、諸賢の御配慮を願上ます

日伯社營業部

尋人

熊本縣人 岩村鳴雄

右の者、御存知の方赤本人至急住所御知らせ下され度御願ひ申上ます。ノロエステ線アラサツーバ驛郵函二〇八

大・小手術、婦人病 産・科・生殖器・病 ドツトル トレド・ビーザ 宮下義雄

◈診療所並びに住宅 リンス市オラボビラツキ街六二〇番 電話一一五號

尋人

熊本縣人 青年 十八歳

右之者御承知の方は御一報煩度餘 バウルー中央日本人會

尋人

熊本縣人 平井金作

尋人廣告

左記者の現住所承知致度に付本人又は御存知の向は當館宛御一報相煩度

記

新潟縣東頸城郡旭村 布施藤藏
廣島縣安佐郡矢野町 益金紀美子
宮崎縣北諸縣郡西嶽 伊藤甚三郎（及其家族）
靜岡縣田方郡 神田達雄
福井縣大飯郡內浦村 柴原辨治

昭和十四年一月十七日
在サンパウロ 帝國總領事館

絶好の貸地!!

▼面積 二〇〇アルケール
▼借地料 一アルケール三〇〇釘レース（收穫期拂）
粟……十俵
棉……二〇アローバ にても可
▼適產物 米、棉花、豆、トマテ、馬鈴薯其他野菜
▼場所 イツー街道途中 カラリウガ町より五粁
▼交通至便 聖市よりイツー迄乘合自動車一日四回
▼資金 不要、前貸にも應ず
地主 コチア產組員 JOÃO G. BUEUDO
⊙照會 コチア產業組合 西村宛

Yokota ALFAIATARIA
經驗者二、三名募集
横田洋服店
聖市コンデ・デ・サルゼーダス街四七

料亭 富美の家
女給さん入用
聖市交ナンゲーラ街七三番
電話 二二七六一

募集
職人見習 二、三名（廿才前後）
聖市コンセレーロ・ラマーリヨ一七〇 電話二二七七三
至急入用
モデルナ洗濯店

ELECTRA
OMELHOR RELOGIO SUISSO
UNICOS DEPOSITARIOS
JOALHARIA CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO 43 RIO DE JANEIRO
寶石商 カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校等に運動圖書より御買求めの榮を願ふ